

日本語パートナーズ埼玉県推薦プログラム 募集

～アジアの生徒たちと交流しませんか～



募集期間

5月29日(水)～6月28日(金)

埼玉県とタイ、インドネシアの懸け橋となる方を募集します！

日本語パートナーズ埼玉県推薦プログラムとは

日本語パートナーズ : アジアの中学・高校などの日本語教師や生徒のパートナーとして授業のサポートや文化の紹介をします。
 埼玉県推薦プログラム : 埼玉県と独立行政法人 国際交流基金の連携事業で、日本語パートナーズタイ13期、インドネシア22期の一部に設けられた埼玉県独自の**推薦枠**です。

派遣国・期間・募集人数

派遣国	派遣期間(※)	人数
タイ	2025年5月～ 2026年2月	5名
インドネシア	2025年8月～ 2026年3月	5名

説明会(オンライン)

日時

2024年6月7日(金)
19:00～20:00

内容

- 日本語パートナーズ派遣事業について
- 埼玉県推薦枠の募集概要について
- 日本語パートナーズ経験者からの体験談
- 日本語パートナーズ経験者とのQ&Aタイム

★説明会参加には事前の申込みが必要です。
裏面下部のQRコードを読み取り、県公式HPからお申込みください。

※派遣期間は派遣先機関等の都合により変更となる場合があります。



タイ10期 平文音さん



私は、タイ人の先生2人と一緒に日本語や日本文化の授業をしていました。学校唯一の日本人として、生徒たちとたくさん日本語で話すことを心がけていました。生徒と日本やタイについて話した日常は何よりも楽しかったです。授業では、ゲームや文化体験を多く取り入れていました。結果的に、大学の日本語学科を目指す生徒が増えたことや全く日本語を話さなかった生徒も話そうとすることになったことはとても嬉しかったです。

生活面では、学校の先生方や地域の方のおかげで、現地スタイルの食事や行事をたくさん体験することができました。ここまで現地に馴染んで生活できたのは日本語パートナーズならではの体験でした。

日本語パートナーズの活動を通じて、タイで日本人として生活することや日本語を教えることの難しさと面白さを感じたり、多様性について考えさせられたり、とても貴重でかけがえのない経験ができました。

インドネシア17期 梅田昌子さん



滞在中、インドネシアの方達と積極的に親しくなる努力をして、良い関係を築けたのが一番の成果だと思います。

赴任先の高校は、日本語パートナーズが初めて赴任する学校で、初日は誰ともコミュニケーションをとることができませんでした。しかし、こちらからたくさん話しかけ、話題作りのため浴衣を着て登校したり、日本について相手に関心のあることを調べて伝えたりしていると、すぐにどこにいても皆から声をかけてもらえるようになりました。

諦めないでコミュニケーションをとり続ければ、必ず良い関係が築けると自信ができました。

インドネシアでは、人と関わりを持たない人はsombong（気取っている）と言われて嫌われます。人と人の距離が近く、相互扶助の精神が根付いており、人との交流はとても大切だと実感しました。帰国前、先生や生徒からたくさんの感謝の言葉をいただきましたが、私も皆の親切に大変感謝しています。

帰国するのが残念でたまらない、最高に幸せな6ヶ月間でした。

主な応募要件(詳細は募集要項に記載)

- 埼玉県に在住、在学または在勤であること
- 以下の生年月日であること
 - ・1955年7月1日～2004年9月3日(タイ)、
 - ・1957年4月1日～2004年9月3日(インドネシア)
- 日常英会話ができること

応募方法

所定の応募書類を埼玉県県民生活部国際課まで郵送してください。応募書類は県公式HPからダウンロードできます。

応募締切: 2024年6月28日(金) 必着

お問合せ・説明会申込み先

埼玉県県民生活部国際課 総務・グローバル人材育成担当
〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
TEL:048(830)2711 E-mail:a2705-01@pref.saitama.lg.jp



▲県公式HP